



# 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月8日

上場会社名 能美防災株式会社

上場取引所 東

コード番号 6744 URL <https://www.nohmi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡村 武士

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部担当 (氏名) 小野 泰弘

TEL 03-3265-0214

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日

配当支払開始予定日

2023年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	48,732	11.0	1,497	205.4	1,758	156.7	1,193	193.7
2023年3月期第2四半期	43,918	12.2	490	89.4	684	86.0	406	88.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,918百万円 (121.0%) 2023年3月期第2四半期 867百万円 (76.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	19.78	
2023年3月期第2四半期	6.74	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	143,214	117,285	80.7
2023年3月期	151,602	116,635	75.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 115,634百万円 2023年3月期 114,942百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		20.00		20.00	40.00
2024年3月期		23.00			
2024年3月期(予想)				23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	113,800	7.8	10,000	12.6	10,300	9.3	7,230	3.0	119.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	60,832,771 株	2023年3月期	60,832,771 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	493,715 株	2023年3月期	500,251 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	60,335,327 株	2023年3月期2Q	60,317,797 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(セグメント情報) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に移行されたことに伴い、経済活動の正常化が進み、景気には緩やかな回復の動きが見られました。その一方で、物価上昇や為替変動、世界的な金融引締めによる影響が懸念されるなど、先行きは依然として不透明な状況となっております。

当防災業界におきましても、民間設備投資は回復傾向にあり、部品の供給制約は概ね解消されたものの、原材料価格の上昇の影響などには注視が必要な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは2028年度のありたい姿と、その実現に向けた施策を「中長期ビジョン2028～期待の先をカタチに～」として策定しており、各種の取り組みを2022年度から始め、より高い付加価値を創造できる企業への変革に挑戦しております。

この中長期ビジョンの2年目として積極的な営業活動に努めた結果、当第2四半期連結累計期間における受注高は68,422百万円（前年同四半期比5.1%増）、売上高は48,732百万円（前年同四半期比11.0%増）となりました。

利益につきましては、堅調な受注環境のなかで売上高が増加したことに加え、計画的に価格改定に取り組んだことや、販管費の計上の一部が第3四半期以降に後ろ倒しとなったことなどから、営業利益は1,497百万円（前年同四半期比205.4%増）、経常利益は1,758百万円（前年同四半期比156.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,193百万円（前年同四半期比193.7%増）となりました。

業績の内訳をセグメント別にみますと、火災報知設備につきましては、売上高は17,170百万円（前年同四半期比8.1%増）、営業利益は1,784百万円（前年同四半期比57.9%増）、消火設備につきましては、売上高は16,323百万円（前年同四半期比14.5%増）、営業利益は1,433百万円（前年同四半期比5.0%増）、保守点検等につきましては、売上高は12,767百万円（前年同四半期比10.9%増）、営業利益は2,131百万円（前年同四半期比30.3%増）、その他につきましては、売上高は2,470百万円（前年同四半期比8.9%増）、営業利益は72百万円（前年同四半期比30.7%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては、原材料及び貯蔵品1,353百万円の増加、投資有価証券1,275百万円の増加、商品及び製品1,191百万円の増加等があったものの、受取手形、売掛金及び契約資産11,762百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ8,387百万円減少し、143,214百万円となりました。

負債につきましては、電子記録債務5,231百万円の減少、賞与引当金1,841百万円の減少、支払手形及び買掛金1,089百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ9,036百万円減少し、25,929百万円となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ649百万円増加し、117,285百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期業績予想につきましては、受注環境は引き続き堅調に推移することが見込まれますが、工事の進捗動向に不透明な部分があることなどから、2023年5月10日に公表した予想数値に現時点での変更はありません。

なお、当社グループの売上高は建設業界の影響を受ける部分が多いため、下期、特に第4四半期に集中する傾向があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	48,805	48,718
受取手形、売掛金及び契約資産	46,395	34,633
商品及び製品	4,528	5,719
仕掛品	1,309	1,558
原材料及び貯蔵品	6,641	7,994
その他	1,415	1,018
貸倒引当金	△440	△458
流動資産合計	108,655	99,184
固定資産		
有形固定資産	23,709	23,564
無形固定資産	3,082	3,452
投資その他の資産		
投資有価証券	7,550	8,826
その他	8,667	8,245
貸倒引当金	△63	△58
投資その他の資産合計	16,154	17,013
固定資産合計	42,946	44,030
資産合計	151,602	143,214
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,305	3,215
電子記録債務	5,231	—
未払法人税等	1,273	852
賞与引当金	3,507	1,666
製品保証引当金	39	170
完成工事補償引当金	85	58
工事損失引当金	1,446	1,629
その他	9,784	9,056
流動負債合計	25,672	16,650
固定負債		
役員退職慰労引当金	147	153
製品保証引当金	114	111
工事履行保証損失引当金	182	182
退職給付に係る負債	7,683	7,722
資産除去債務	118	119
その他	1,047	990
固定負債合計	9,293	9,279
負債合計	34,966	25,929

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,302	13,302
資本剰余金	12,937	12,939
利益剰余金	87,820	87,805
自己株式	△263	△259
株主資本合計	113,797	113,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	917	1,399
為替換算調整勘定	823	992
退職給付に係る調整累計額	△595	△545
その他の包括利益累計額合計	1,145	1,846
非支配株主持分	1,693	1,650
純資産合計	116,635	117,285
負債純資産合計	151,602	143,214

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	43,918	48,732
売上原価	31,226	34,432
売上総利益	12,691	14,300
販売費及び一般管理費	12,201	12,803
営業利益	490	1,497
営業外収益		
受取利息	7	4
受取配当金	52	56
持分法による投資利益	88	133
為替差益	—	24
保険戻戻金	9	7
その他	66	75
営業外収益合計	225	302
営業外費用		
支払利息	3	8
為替差損	2	—
賃貸費用	12	12
その他	13	21
営業外費用合計	30	42
経常利益	684	1,758
特別利益		
投資有価証券売却益	38	—
特別利益合計	38	—
特別損失		
固定資産処分損	4	5
新型コロナウイルス感染症による損失	101	—
特別損失合計	105	5
税金等調整前四半期純利益	617	1,752
法人税等	284	603
四半期純利益	333	1,149
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△73	△44
親会社株主に帰属する四半期純利益	406	1,193

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	333	1,149
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64	477
為替換算調整勘定	523	236
退職給付に係る調整額	76	50
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	5
その他の包括利益合計	534	769
四半期包括利益	867	1,918
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	763	1,895
非支配株主に係る四半期包括利益	103	23



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	617	1,752
減価償却費	1,313	1,314
のれん償却額	5	8
株式報酬費用	5	6
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	22	5
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	72	105
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△59	5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,031	△1,845
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	84	128
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△3	△26
受取利息及び受取配当金	△60	△61
保険返戻金	△9	△7
支払利息	3	8
持分法による投資損益 (△は益)	△88	△133
固定資産処分損益 (△は益)	4	5
投資有価証券売却損益 (△は益)	△38	—
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	16,105	11,836
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,820	△2,703
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,907	△7,556
契約負債の増減額 (△は減少)	938	641
その他	△2,541	174
小計	8,612	3,658
利息及び配当金の受取額	62	62
利息の支払額	△3	△8
法人税等の支払額	△2,148	△849
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,522	2,863
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△0	239
固定資産の取得による支出	△2,201	△1,470
投資有価証券の取得による支出	△173	△488
投資有価証券の売却による収入	39	0
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△191	—
貸付金の回収による収入	0	0
保険積立金の解約による収入	43	215
その他	△17	△60
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,501	△1,563

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△4	—
社債の償還による支出	△5	△6
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△62
配当金の支払額	△1,087	△1,208
その他	△79	△83
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,177	△1,360
現金及び現金同等物に係る換算差額	162	94
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,006	33
現金及び現金同等物の期首残高	47,507	47,684
現金及び現金同等物の四半期末残高	50,513	47,718

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の算定方法

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

## (セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
一時点で移転される 財又はサービス	6,711	837	7,413	14,963	724	15,687	—	15,687
一定の期間にわたり 移転される 財又はサービス	9,174	13,415	4,096	26,686	1,544	28,230	—	28,230
顧客との契約から生じ る収益	15,886	14,253	11,509	41,649	2,269	43,918	—	43,918
外部顧客への売上高	15,886	14,253	11,509	41,649	2,269	43,918	—	43,918
セグメント間の内部 売上高又は振替高	28	24	0	52	93	146	△146	—
計	15,914	14,277	11,510	41,702	2,362	44,064	△146	43,918
セグメント利益	1,130	1,365	1,635	4,131	105	4,236	△3,746	490

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△3,746百万円は全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
一時点で移転される 財又はサービス	8,104	1,166	7,448	16,719	724	17,444	—	17,444
一定の期間にわたり 移転される 財又はサービス	9,066	15,156	5,319	29,542	1,746	31,288	—	31,288
顧客との契約から生じ る収益	17,170	16,323	12,767	46,262	2,470	48,732	—	48,732
外部顧客への売上高	17,170	16,323	12,767	46,262	2,470	48,732	—	48,732
セグメント間の内部 売上高又は振替高	76	17	0	93	92	186	△186	—
計	17,246	16,340	12,768	46,355	2,563	48,919	△186	48,732
セグメント利益	1,784	1,433	2,131	5,349	72	5,422	△3,924	1,497

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△3,924百万円は全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。